

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	東京都内小児COVID-19症例に関する疫学データ集積
研究責任者	小児科 大石芳久
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	東京都内小児 COVID-19 症例の疫学、臨床データを後方視、前方視的に収集・分析し、次なる大流行、第2波に備える診療体制構築のための基礎データを得ることが目的です。
研究方法	東京都こども救命センター4施設(東京大学病院、日大医学部附属板橋病院、国立成育医療研究センター病院、東京都立小児総合医療センター)がとりまとめている4ブロック所属二次小児医療施設(おおよそ1ブロック15-20施設)、における対象患者のカルテ情報より後方視的観察研究を行い、その後前方視的にデータ収集を継続、解析する多施設共同研究です。2020年2月～2020年5月までにPCR (polymerase chain reaction) 検査などでSARS-CoV-2陽性とされた16歳未満の方を対象として、患者さんのカルテ情報より診療情報(基礎情報・感染経路・症状・診断方法・検査・治療・入院目的・入院形態・退院基準など)を匿名化(誰の情報か直ちに判別できない)し、収集します。 研究結果の公表に関しましては氏名などの個人情報が明らかにならないようにした上で学会発表や学術雑誌およびデータベース上にて公表します。この研究に、お子様の情報を利用することにご了承いただけない場合には下記までご連絡ください。この研究の参加をご希望されなかった場合でも不利益を被ることはありません。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：小児科 松下 様子 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604